

なかだ社協

No.64 令和2年9月23日 中田地区社会福祉協議会
発行責任者: 藤本 進 電話: 045-804-2883

回覧・掲示

令和2年定期総会 コロナ禍で書面表決

5月10日 中田町会館で開催予定の令和2年中田地区社協定期総会は、新型コロナウイルス感染予防の観点から書面による表決とし、事業報告、決算報告、活動方針、予算案とも提案通り承認されました。なお今年度は役員改選期のため、別表の役員が承認されました。

中田地区社協 2020年度 事業計画 スローガン: 絆を深め、地域の生活課題は、地域全体で解決しよう

主な事業

- 一人暮らし高齢者食事会(二十日会)の推進
- 支え合い事業(友遊会)で高齢者の居場所づくり
- 見守り事業(子育てサロン)
- 障がいのある人を支える活動
 - 「障がいのある人とともに楽しむ音楽会」推進
 - 「障がいのある人の施設」との連携強化
 - 「認知症にやさしい地域づくり」推進
- 交流活動事業(親子野菜作り体験塾)推進
- 収支改善対策(チャリティほおすき・朝顔市)開催
- 地域活動に参加(文化祭、さくら祭り)して社協をPR
- 広報事業 広報紙(なかだ社協)発行 ホームページ開設
- 地域福祉保健推進委員会ははじめ福祉関連団体と連携して、地域福祉の推進を図る

実施予定の主な事業内容



一人暮らし高齢者食事会



高齢者サロン(友遊会)



認知症にやさしい地域作り



子育てサロン



ちびっ子餅つき大会



障がい者とともに楽しむ音楽会

新会長挨拶



藤本新会長

この度飯島前会長の後任として中田地区社協の会長に就任しました、これまで事務局長を担当していました藤本進です。

飯島前会長には相談役、統括アドバイザーとして引き続き在籍して頂き、新役員一致協力して地区社協事業や活動に積極的に取り組み、安心安全で明るい街づくりを目指してまいります。

今年度は中田地区社協の事業のほか、中田地区地域福祉保健推進委員会子育て支援部会の「ちびっ子公園遊び」をこれまでの3か所から7か所に増やし回数も大幅に増やして、子育て中の方のサポートをしてまいります。

なお、現在新型コロナウイルス感染症拡大の中、感染防止ために事業計画を大幅に自粛しています。新型コロナウイルス感染症の収束をみながら事業を再開します。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2020・21年度の役員(兼務は主要役職を記載)

役職	氏名	自治会	役職	氏名	自治会
顧問	望月 榮	中西	監事	井上 昭男	南よつ葉
相談役	上原 敏博	池谷	総務	森口 重瑠	下村
〃	清水 義之	東原	〃	斉藤 智恵子	宮の台
〃	石井 マサ子	富士見	〃	山上 洋美	葛野
〃	飯島 猛旦	ひがしが丘	〃	山内 信雄	富士見
会長	藤本 進	春日	事業総長	奥津 八重子	向根下
副会長	栗野 清嗣	戸塚苑	〃	川辺 定之	宮の台
〃	志村 九二一	広町	〃	河内 満明	宮の台
〃	吉岡 きみよ	南桜	〃	小島 ミツ子	下村
事務局長	長谷 繁	南郷和	〃	田中 進	中西
会計	山田 のり子	池谷	副総長	今井 澄子	東原
〃	福田 國光	夏刈場	〃	宮田 貞夫	夏刈場
監事	井上 昌司	下村			

2020年度予算 (収入)

(円)

項目	本年度年予算	前年度決算
市・区社協補助金	240,000	240,000
連合自治会助成金	100,000	100,000
賛助会費還元金	530,000	532,823
その他事業収益	40,000	87,931
寄付金・会費・利息等	40,005	136,558
収入合計	950,005	1,097,312
前年度繰越金	948,933	959,293
合計	1,898,983	2,056,605

(支出)

(円)

項目	本年度年予算	前年度決算
事務費・会議費・備品他	137,000	124,444
広報費・調査費	60,000	57,394
事業費・研修会費他	655,000	557,184
助成金支出	105,000	145,000
慶弔費・渉外費	115,000	99,500
ボランティア保険	15,000	24,150
支出合計	1,087,000	1,007,672
周年事業積立金	100,000	100,000
予備費 / 繰越金	711,983	948,933
合計	1,898,983	2,056,605

コロナ禍のため事業を一部自粛しています

新型コロナウイルス感染症感染防止のために、事業計画を大幅に自粛しています。新型コロナウイルス感染症の収束をみながら事業を再開します。

なかだ社協

No.65 令和2年12月27日中田地区社会福祉協議会
発行責任者：藤本 進 電話：045-804-2883

回覧・掲示

しんどいけれど コロナに負けず頑張ろう！

地域福祉保健推進委員会主催の「チビッ子公園遊び」が7公園で盛況です

地域福祉保健推進委員会子育て支援部会では、中田地区内の7か所の公園（中田第1、第5、第9、葛野、宮ノ前、しらゆり、和泉第2）で、社協や民児協、自治会町内会の応援により、保育園幼稚園児入園前の乳幼児を集めて、毎月3、4回「チビッ子公園遊び」を開催しています。会場には木製の手作り玩具、トンネル、積み木、シャボン玉などが用意されママさんに連れられたチビッ子が元気に遊んでいます。公園には「密接注意」の表示や消毒液を用意して新型コロナウイルス感染防止に備えています。これは「子育ては地域ぐるみで」として行っているもので、地域の皆さんの参加をお待ちしています。年間予定表は会場にもあります。



写真：宮ノ前公園（令和2年9月29日）

しらゆり公園で「チビッ子餅つき大会」

11月10日しらゆり公園に、ママ・パパとチビッ子スタッフが120名ほどが集まり、公園遊びの後今年で9回目になる「チビッ子餅つき大会」を楽しみました。今年は新型コロナウイルスの関係で、もち米は使わず餅つきのまねごとの「もちつきごっこ」でしたが、チビッコたち おおいに楽しみました。

会場では消毒液とウェットティッシュを全員に配り、新型コロナウイルス感染防止に努めました。



写真：しらゆり公園での「餅つきごっこ」（令和2年11月10日）

今年の2月20日に開催したのを最後に、新型コロナウイルスの関係で8か月間休んでいた二十日会（1人暮らし高齢者食事会）を中田町会館で10月9日と15日2回に分けて開催しました。

食事は会場ではできませんので、弁当に切り替えて持ち帰って頂き、希望者は会館の2階に集まり、皆さんの無事を確認し合いました。

当日は、踊場地域ケアプラザから資料をもとに新型コロナウイルスの感染防止心得を説明して頂きました。

写真：中田町会館2階で皆さん元気であることを確かめ合いました



高齢者サロンお日様ポカポカミカン狩りへ

11月19日 社協の高齢者サロン一行は、戸塚区汲沢のミカン園へ恒例のウォーキングと、ミカン狩りに行ってきました。予想を上回る50名ほどの参加者があり、食べ放題のミカン狩りの合間に芝生にお弁当を広げ、カラオケ、ハーモニカ演奏を楽しみました。小春日和の中、ウォーキングで足腰を鍛え、蜜柑でビタミンCを日光浴でビタミンDを摂取して、コロナの免疫力を高めました。



写真：広い園内でゆっくりくつろげました（令和2年11月19日）

横浜フォーラムのシンポジウムで発表

12月3日 障害者週間に合わせて、男女共同参画センター横浜フォーラムで開催された、戸塚区社協主催のシンポジウムに招かれて、中田地区社協の「障がい者支援活動の取り組み」を発表しました。当日は新型コロナウイルスのため無観客でビデオ撮影（取材）の発表になりました。

発表は藤本会長、飯島前会長、泉区社協中川さん、泉活動ホームかかやき相沢さん4名で日頃の活動を発表しました。



なかだ社協

No.66 令和3年2月28日中田地区社会福祉協議会
発行責任者：藤本 進 電話：045-804-2883

回覧・掲示

**地域の皆さん！ワクチンに期待し
NO密、手洗い、マスク着用、うが
いを実行 もう少しだ！頑張ろう！**

社会的弱者に優しい街へバリアを探せ ♡ 中田地区社協役員会が地域安全点検

中田地区社協役員総勢15名は、昨年暮れも押し迫った12月12日、地下鉄踊場駅前に集合した。それは横浜市が踊場駅周辺地区のバリアフリー化「基本構想」の検討を進めるのにあたって、踊場駅、周辺施設、周辺交通などの課題や問題点を募集していると聞いたからである。

私たちが目指すバリアフリー化エリアは、踊場駅から泉区側であり戸塚区側は対象外。

15名を、踊場駅周辺、さちが丘線烏が丘郵便局まで、長後街道大正堂前までの3班に分け、乳幼児、高齢者、障害者の立場で見たバリアフリー化を点検した。点検終了後踊場地域ケアプラザで結果を報告し合った。

- 長後街道、さちが丘線以外はどこも道幅が狭く危険。
- 坂が多く高齢者には苦痛を感じる。
- 小規模商店の入り口は段差があり障がい者には危険。
- 商店の前の歩道にはみ出して駐輪している。
- バス本数減少で待ち時間が長い。ベンチの設置必要。
- 病院の入口に段差があり車椅子通行に障害がある。

など指摘があり、20件以上の改善要望を踊場地域ケアプラザ経由、横浜市に提出した。



踊場地域ケアプラザ前に集合した中田地区社協役員

**ちびっ子集まれ！第1公園遊びに泉区
のマスコット“いっずん”君が登場♡**

12月1日、中田第1公園（Aコープ前を南町方面へ）で恒例のちびっ子公園遊びが開かれました。

この日は、泉区のマスコット“いっずん”君が飛び入り参加 このサプライズにはちびっ子たちも大興奮。

“ちびっ子集まれ公園遊び”は中田の7公園で毎月第1、第3火曜日に輪番で開催しています（中田第5公園は毎月第4金曜日開催）。



中田第1公園に思わぬサプライズ“いっずん”君の登場

“満福いずみ子ども食堂”（中田根下）に 中田地区社協がクリスマスプレゼント

12月24日クリスマスイブの日、中田地区社協の藤本会長、小島子育てサロン部長、飯島アドバイザーが、中田東根下のセブンイレブンコンビニ裏にある子ども食堂“満福いずみ食堂”を訪ねて、クリスマスプレゼント30人分を贈った。この日は新型コロナウイルス感染防止のため、食堂前で子どもたちにお弁当と一緒にプレゼントを渡しました。



左から メンバーの麓理恵さん 藤本会長 小島部長 飯野代表

賛助会費ご協力ありがとうございました

令和2年度賛助会費に1,070,440円のご協力を頂きました。2分の1が中田地区社協の活動費として還元されます。大切に使用させて頂きます。目標金額に対して200パーセントを超えた春日自治会、戸塚苑自治会、中下自治会、ひがしが丘町内会、広町自治会、南瀬和会（下表太字）には感謝状が贈られます。ありがとうございました。

一年度賛助会費集計表

自治会・町内会	実績・円 (%)	自治会・町内会	実績・円 (%)
朝日台自	5,000(100)	ひがしが丘	80,000(250)
池谷自治	45,000(122)	東原自治	37,000(100)
中田踊場	20,950(42)	広町自治	221,000(381)
春日自治	95,200(414)	双葉自治	6,000(100)
葛野畑内	17,000(113)	富士見丘	57,000(100)
葛野東町	4,000(100)	南桜自治	13,000(163)
下村町内	63,000(100)	南瀬交会	8,000(89)
高砂自治	28,000(100)	南瀬和会	13,000(217)
戸塚苑自	51,000(243)	南よつ葉	12,000(100)
中下自治	39,500(282)	宮の台町	32,900(183)
中西自治	27,000(100)	向根下自	43,000(100)
中村町内	39,900(53)	山神前町	30,000(143)
夏川場自	24,990(109)	山百合自	14,000(93)
根下自治	21,000(100)	若草自治	16,000(100)
東池谷自	6,000(100)	合計	1,070,440(143)

○ 内は目標金額に対する達成率。

なかだ社協

No.67 令和3年5月23日中田地区社会福祉協議会
発行責任者:藤本 進 電話:045-804-2883

回覧・掲示

コロナワクチン接種が済んでも油断禁物 3密回避、手洗い、マスク着用続けましょう

新型コロナウイルス感染防止のため、事業を大幅に自粛しています。感染症の収束をみながら事業を再開します。

書面表決総会を経て 令和3年度の活動を開始

令和3年度 事業計画

スローガン:絆を深め、地域の生活課題は、地域全体で解決しよう -安心、安全、快適中田-

主な事業内容

- 中田連合自治会・地域福祉保健推進委員会はしめ福祉関連団体と連携して、地域福祉の推進を図る
- 一人暮らし高齢者食事会(二十日会)の推進
- 支え合い事業(友遊会・サロン)で高齢者の居場所づくり
- 見守り事業(子育てサロン)で子育て支援
- 障がいある人とその家族及び高齢者を支える活動
 - 「障がい者とともに楽しむ音楽会」支援
 - 「障がいある人の施設」との連携強化
 - 「認知症にやさしい地域づくり」推進
- 交流活動事業(親子野菜作り体験塾)推進
- 収支改善対策(チャリティほおすき・朝顔市)開催
- 地域活動に参加(文化祭、さくら祭り)して社協をPR
- 広報事業 広報紙(なかだ社協)発行 ホームページ開設

令和2年度決算・3年度予算(収入) (円)

項目	本年度年予算	前年度決算
市・区社協補助金	240,000	240,000
中田連合自治会助成金	100,000	100,000
賛助会費還元金	530,000	535,220
その他事業収益	0	5,000
寄付金・会費・利息等	40,008	51,108
収入合計	910,008	931,328
前年度繰越金	1,047,545	948,933
合計	1,957,553	1,880,261

(支出) (円)

項目	本年度年予算	前年度決算
事務・会議費・備品・分担金	162,000	114,224
広報費・調査費	60,000	34,435
事業費・研修会費・他	665,000	466,457
助成金	105,000	105,000
慶弔費・渉外費	115,000	0
ボランティア保険	14,000	12,600
支出合計	1,121,000	732,716
周年事業積立金	100,000	100,000
予備費(繰越金)	736,553	1,047,545
合計	1,957,553	1,880,261

令和3年度の役員(兼務は主要役職を記載)

役職	氏名	自治会	役職	氏名	自治会
顧問	望月 榮	中西	監事	井上昭男	南よつば
相談役	上原敏博	池谷	総務	森口重瑠	下村
//	清水義之	東原	//	斉藤智恵子	宮の台
//	石井マサ子	富士見	//	山上洋美	葛野
//	飯島猛旦	ひがしが丘	//	山内信雄	富士見
会長	藤本 進	春日	事業部長	奥津八重子	向根下
副会長	栗野清嗣	戸塚苑	//	川辺定之	宮の台
//	志村九二一	広町	//	河内満明	宮の台
//	吉岡さみよ	南桜	//	小島ミツ子	下村
事務局長	長谷 繁	南瀬和	//	田中 進	中西
会計	山田のり子	池谷	副部長	今井澄子	東原
//	福田国光	夏刈場	//	宮田貞夫	夏刈場
監事	井上昌司	下村			

コロナ対策万全で 高齢者の苺狩り

1人暮らし高齢者の食事会「二十日会」は3月26日、下飯田町の「ゆめが丘いちご園」で、会員50名により苺狩りをしました。折からの新型コロナウイルス関連で、3密回避とマスク着用と園内では食わずに持ち帰りを条件の開催でした。

コロナで引きこもりがちの高齢者会員は、久しぶりの遠出とあって、みなさん笑顔いっぱい、いちご園から出されたパックいっぱい大粒いちごを摘んでいました。



密にならないようグループ分けで間隔をとり、摘んだ苺はパックに詰めた↑

中田地区社協全体研修会

誰もが安心して暮らせる中田をめざして 障害者のことをもっとよく知ろう研修会

3月28日 コロナ対策を施した中田町会館で、毎年恒例の障害者研修会「障がい者とその家族が地域の人たちに伝えたいこと」を開催しました。講師はご自身も32歳の重度心身障害者の母である社会福祉士の斉藤聡子さん。

永い間自宅でお子さんを介護してきたが最近になって施設に入所したとのこと。その斉藤さんの言葉は「私たち障害者とその家族を「排除しないで」「存在を認めて」でした。「障害がある無しにかかわらず普通にお付き合いできるご近所関係になりたい」「障害の内容や程度、家庭環境でお付き合いの仕方は異なる」とも。



写真: 研修会会場風景と 斉藤さん母子(ご本人提供)

なかだ社協

No.68 令和3年8月22日中田地区社会福祉協議会
発行責任者:藤本 進 電話:045-804-2883

回覧・掲示

コロナワクチン早期に接種済ませましょう
3密回避、手洗い、マスク着用続けましょう
買い物はまとめ買いで外出を減らしましょう

新型コロナウイルス感染防止のため、事業を大幅に自粛しています。感染症の収束をみながら事業を再開します。

今年度第1回評議員会は書面報告で

令和3年度上期 事業実績及び今後の予定

月	4	5	6	7	8	9	10	11
総 会		9						
役員会	3	1	5	10	止	4	2	6
理事会	23							26
評議員会				23				
監査実施	3							
地区社協分科会	27		22		24		26	
ほおずき市				3/4				
二十日会	止	止	止	止		止	予	予
友遊会	止	止	止	止		止	未	予
高齢者ウオーキング							未	
子育てサロン	22	27	24	22		23	28	25
親子野菜作り					28	11	9	13
						18		27
広報誌発行		23		予		予		予
サマフェスティバル					止			
敬老会						止		
中田連合運動会							止	
中田連合文化祭								止
止…中止	未…未定	予…予定						

7月3・4日の2日間、鎌倉街道沿いの“花や館 いざわ”様の店頭にて、毎年恒例の”ほおずき・朝顔市”を開催しました。この催しは、同店のご厚意で地域の方には初夏の花々を楽しんでいただき、併せて売り上げ利益を社協へ寄付頂いています（詳細は中田地区社協ブログでもご覧いただけます。）

中田地区社協のホームページができました！

踊場地域ケアプラザのウェブサイト之間借りですが…。

閲覧方法は 下記のQRコードか、”踊場地域ケアプラザ”から踊場地域ケアプラザのウェブサイト開き” ”中田・白百合地域情報サイト”から入ってください。中田地区社会福祉協議会をタップすればさまざまな情報を目にできます。

(現在書き込み中ですが…)



ともに生きる

ともに生きる社会神奈川憲章

「すべての人のいのちを大切にする」
「障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除する」
これは、5年前の「津久井やまゆり園」の悲惨な事件の反省の上に立って「ともに生きる社会かながわ憲章」の真髓をなすものです。

8月24日から2020+1パラリンピックがはじまる予定です。選手たちの奮闘にTVで声援を♥

中田地区社協は、差別、偏見、格差、貧困解消の先頭に立ちます

雨の中恒例のほおずき・朝顔市



雨にもかかわらず大勢の方が来場下さいました…花や館いざわ前…